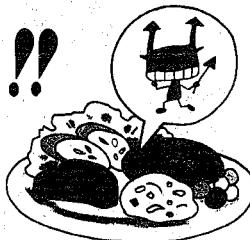


# 食中毒は1年中 注意しましょう!!

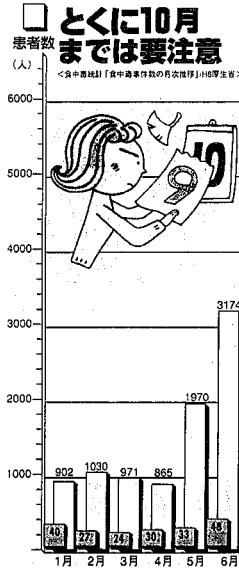
今年になって全国的に猛威を振るったのが、病原性大腸菌「O(オー)157」による食中毒。二次感染の恐れもありまだ安心はできません。しかも、腸炎ビブリオやサルモネラ菌、ブドウ球菌といった病原菌が引き起こす食中毒は、夏場がピークですが、残暑厳しい秋にもひんぱんに発生しています。また、暖房や加工食品が普及したことによって、冬での発生率も高くなってきています。食中毒に対しては、季節を問わず、常に予防対策を心がけておきましょう。



**怖いのは O-157 だけではない。**

□ とくに10月までは要注意

患者数(人)  
<食中毒統計「食中毒件数の月次推移」(H5厚生省)>



毎年起こっている  
細菌による食中毒

1995年(H7) 1984年(S59)～  
1995年(H5)平均



7284

